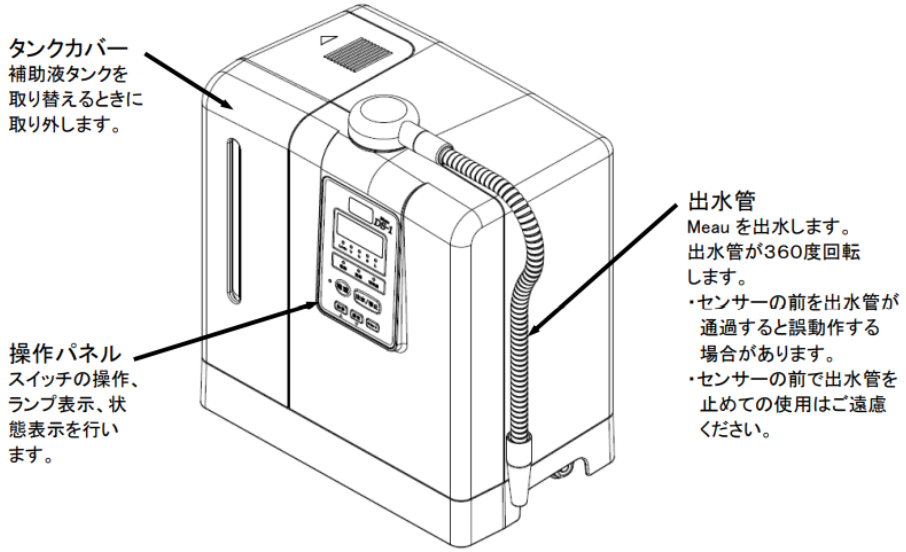
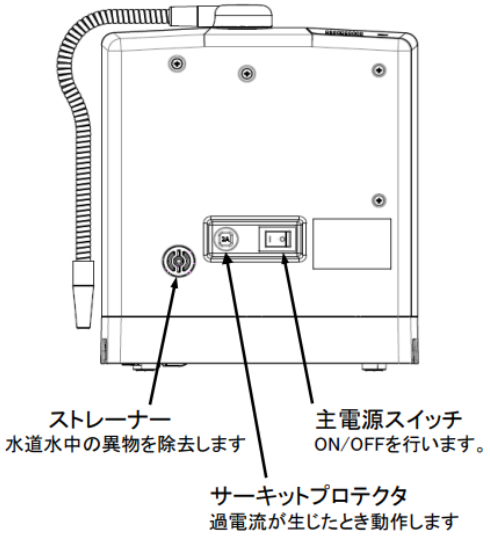
各部の名称と機能

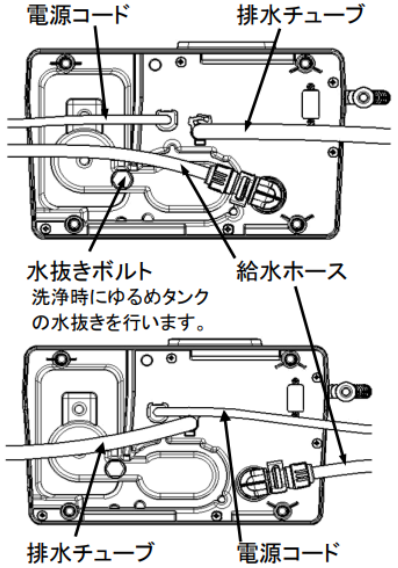
本体の名称と機能



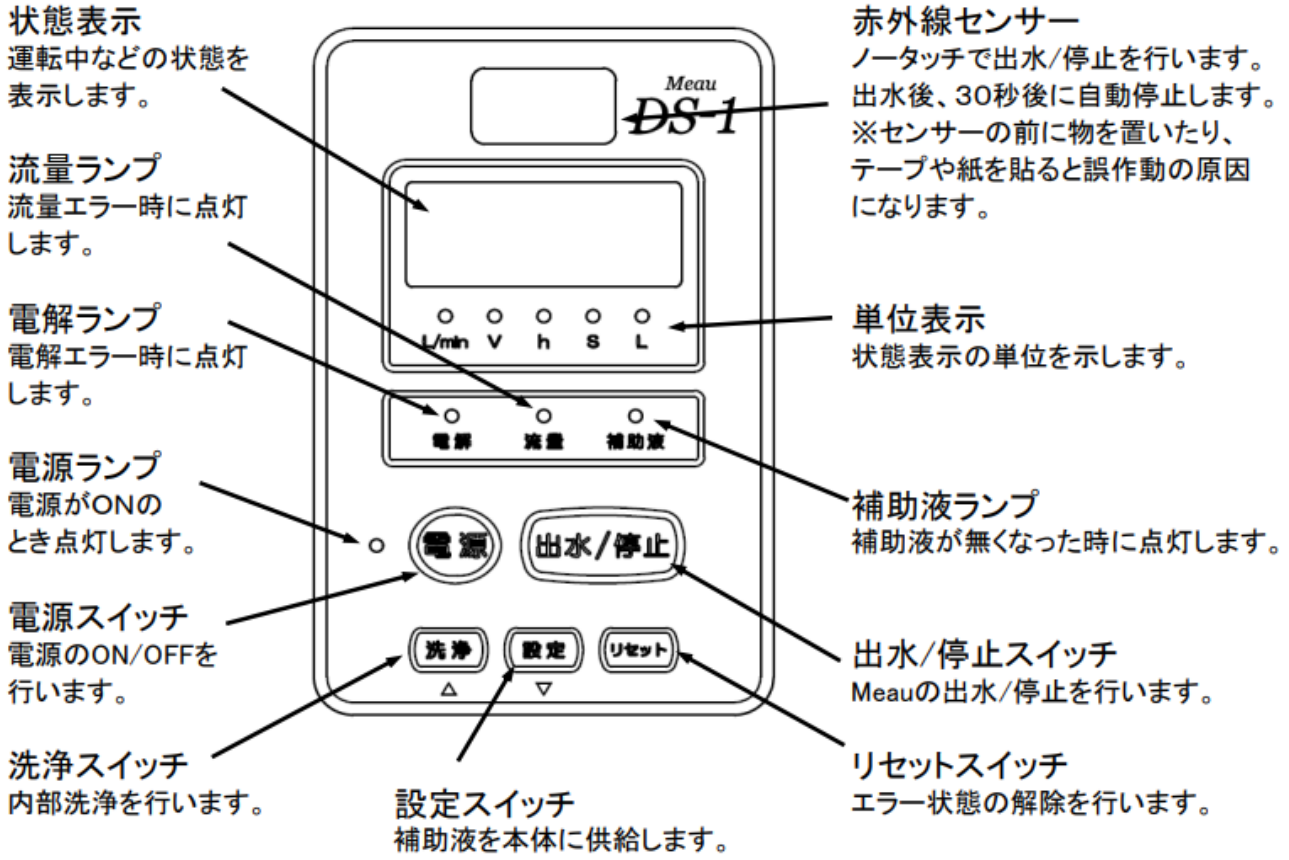
本体背面



本体底面



操作パネルの名称と機能



メディストサニテ株式会社
TEL:0739-82-1222

使用する

運転準備

1 電源プラグをコンセントに差し込む
・プラグのアースリード線をコンセントのアース端子に接続してください。

2 主電源スイッチを入れる
・本体裏面の主電源スイッチを押してください。(①)
操作パネルの電源ランプ(緑)が点灯します。

初期設定

（初めて使用される時や補助液交換時に「初期設定」を行ってください。）

1 操作パネルの電源ランプ(緑)が点灯し、状態表示が消灯状態のままで設定スイッチを押す
・状態表示に「UP. 180」の補助液供給表示「UP.」と残り時間「180」を表示し単位表示の「S」ランプが点灯し補助液を本体内に供給します。

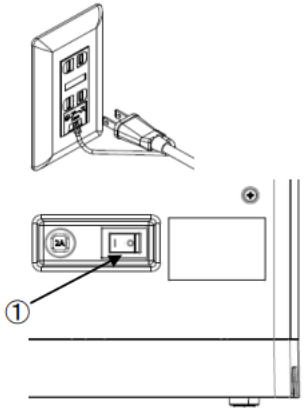
2 約3分が経過すると補助液が供給完了
・「UP.　」表示と「S」ランプが消灯し、補助液供給が完了したことを示します。

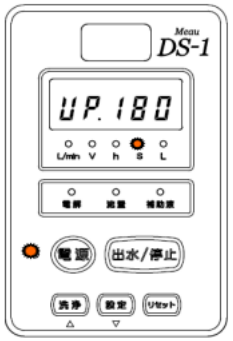
運転する

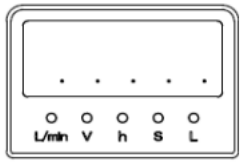
1 「電源」スイッチを押すと《ピッ》と音がして状態表示部に「. . . . . 」が点灯(スタンバイ表示)しMeau生成の準備完了
・電源を切るときは、「電源」スイッチを押すと《ピッ》と音がして状態表示画面が消灯します。

⚠ 警告

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。
感電の原因になります。



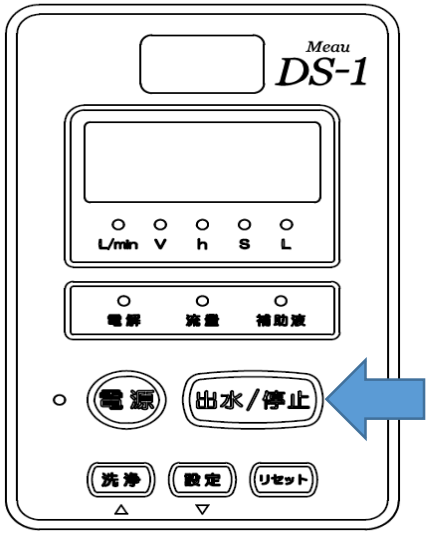




マニュアルによる運転

1 スタンバイ表示状態で「出水/停止」スイッチを押す
・《ピッ》と音がして出水が開始されます。
・出水時は状態表示が運転表示に切り替わります。

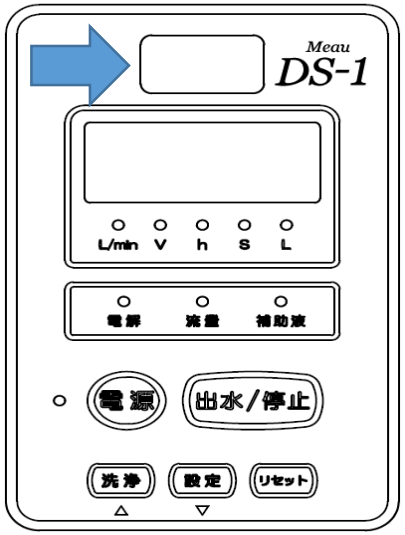
2 出水/停止
・「出水/停止」スイッチを押して途中で出水を停止できます。
・赤外線センサーに手を近づけても途中で出水を停止できます。



赤外線センサーによる運転

1 スタンバイ表示状態で赤外線センサーに手をかざす
・赤外線センサーに手をかざしてください。
・《ピッ》と音がして出水を開始します。
・出水時は表示画面の表示が運転表示となります。
・赤外線センサーから5cm以内に手を近づけないと反応しません。

2 出水/停止
・30秒後に自動停止します。
・赤外線センサーに手を近づけると途中で出水を停止できます。
・「出水/停止」スイッチを押しても途中で出水を停止できます。



エラー表示と内容

・本器を運転しても出水しない場合は、操作パネルの表示を確認してください。
　表示している内容で停止している要因を識別しています。
・本器は正常なMeau が生成されない場合出水を自動停止する安全機能を搭載しています。

1 エラー表示「E01L」

・部品劣化または補助液が薄い場合表示します。
・「電解」ランプが点灯します。
・専用補助液を入れなおしてください。
・初期設定を行ってください。
・繰り返し表示が出る場合は販売店に連絡してください。

2 エラー表示「E01H」

・部品劣化または補助液が濃い場合表示します。
・「電解」ランプが点灯します。
・専用補助液を入れなおしてください。
・初期設定を行ってください。
・繰り返し表示が出る場合は販売店に連絡してください。

3 エラー表示「E02L」

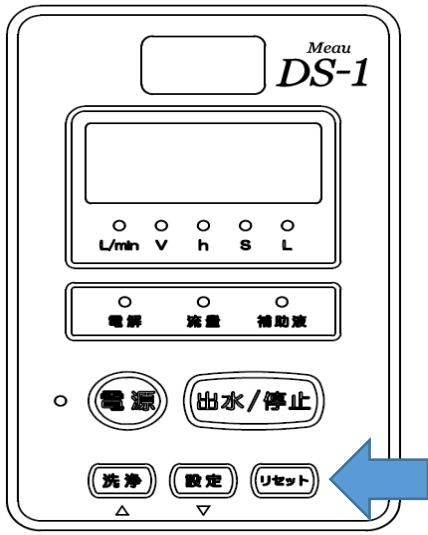
・水道水の取り込み量が少ない場合表示します。
・「流量」ランプが点灯します。
・水道の蛇口が十分に開いているか、他の機器と併用していないか確認してください。
・背面のストレーナーに異物が詰まっていないことを確認してください。
・給水ホースの折れ曲がりや詰まりなどがないことを確認してください。
・繰り返し表示が出る場合は販売店に連絡してください。

4 エラー表示「E02H」

・水道水の取り込み量が多い場合表示します。
・「流量」ランプが点灯します。
・水圧が高すぎる可能性がありますので水量を絞ってください。
・繰り返し表示が出る場合は販売店に連絡してください。

5 エラーの解除

・「リセット」スイッチを押すと表示が全て消えます。
・再び使用するときは「電源」スイッチを押し、運転を再開してください。
・繰り返し表示が出る場合は販売店に連絡してください。



内部洗浄とお手入れ

⚠ **注意**

内部洗浄

・一日の終わりには、機器内部洗浄を行ってください。

1 内部洗浄確認事項

・状態表示が消えていることを確認してください。
・蛇口が開いていることを確認してください。
・補助液があることを確認してください。
・出水管がシンクに向いていることを確認してください。

2 操作

・操作パネルの「洗浄」スイッチを押してください。
　状態表示に「CLn. 60」が点灯し数字が減り、
　「S」ランプが点灯し出水管から洗浄水が出水されます。

3 停止

・1分後、自動的に出水が停止し、洗浄を終了します。
・「電源」ランプが消灯していることを確認し、必ず水道の蛇口を閉めてください。